

# 区民委員会報告資料

令和4年11月10日

報告事項件名	頁
1 「ストリートピアノ」アウトリーチの実施について・・・・・・・・・・	2
2 令和4年度 ギャラクシティ（足立区こども未来創造館・足立区西新井文化ホール） の指定管理者運営評価結果について・・・・・・・・・・	3
3 令和4年度足立区文化芸術劇場（シアター1010）の指定管理者運営評価結果に ついて・・・・・・・・・・	10
4 足立区生涯学習関連施設の指定管理者業務評価結果について・・・・・・・・	17
5 あだちスポーツコンシェルジュの令和4年度上半期活動報告について・・・・・・・・	21
6 スペシャルライフコートの令和4年度上半期利用実績について・・・・・・・・	24

(地域のちから推進部)

# 区民委員会報告資料

令和4年11月10日

件名	「ストリートピアノ」アウトリーチの実施について
所管部課名	地域のちから推進部生涯学習支援室地域文化課
内容	<p>「ギャラクシティ ストリートピアノ」のアウトリーチ事業を次のとおり実施する。</p> <p><b>1 実施内容</b></p> <p>(1) 日時 令和4年11月13日(日) 午前10時から午後3時まで(予定)</p> <p>(2) 場所 ポンテポルタ千住(千住橋戸町1番地13) 1階 プロローゴ広場</p> <p>(3) 概要 プロローゴ広場にアップライトピアノを設置し、当日申込制による一人5分程度の演奏を可能とする。</p> <p><b>2 主催・協力</b> 主催：区・ギャラクシティ指定管理者(みらい創造堂) 協力：ポンテポルタ千住</p> <p><b>3 周知方法</b> ポンテポルタ千住及びギャラクシティ指定管理者と協力し、ホームページ、SNS、あだち広報、プレスリリースなどでより広く周知する。加えて、ギャラクシティのストリートピアノ常連客に声をかけ来場を促す。</p> <p><b>4 中止の判断</b> 足立区新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドラインを遵守する。荒天中止の際は、当日朝8時までに区ホームページ等で周知するとともに、会場に説明職員を配置する。</p>
問題点 今後の方針	新型コロナウイルス感染症対策を十分に行い開催する。

区 民 委 員 会 報 告 資 料

令和4年11月10日

件名	令和4年度 ギャラクシティ（足立区こども未来創造館・足立区西新井文化ホール）の指定管理者運営評価結果について																												
所管部課名	地域のちから推進部生涯学習支援室地域文化課																												
内容	<p>ギャラクシティ指定管理者の令和3年度業務について、足立区ギャラクシティ運営評価委員会（以下「評価委員会」という。）による評価を行ったので、次のとおり報告する。</p> <p><b>1 主な業務内容</b> 足立区こども未来創造館及び足立区西新井文化ホールの管理運営</p> <p><b>2 指定管理者</b> みらい創造堂（代表団体 ヤオキン商事株式会社）</p> <p><b>3 指定管理料（令和3年度）</b> 512,803,678円</p> <p><b>4 評価結果</b></p> <p>(1) 得点及び評価 ※満点180点、標準評価（108点・B）</p> <table border="1" data-bbox="411 1312 1270 1485"> <thead> <tr> <th>評価年度</th> <th>得点</th> <th>得点率</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>122点</td> <td>67.77%</td> <td>B+</td> </tr> <tr> <td><b>令和3年度</b></td> <td><b>123点</b></td> <td><b>68.33%</b></td> <td><b>B+</b></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 内訳</p> <table border="1" data-bbox="411 1536 1417 1715"> <thead> <tr> <th>評価年度</th> <th>管理状況</th> <th>事業効果</th> <th>アンケート</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>43点／70点</td> <td>45点／70点</td> <td>34点／40点</td> </tr> <tr> <td><b>令和3年度</b></td> <td><b>44点／70点</b></td> <td><b>47点／70点</b></td> <td><b>32点／40点</b></td> </tr> <tr> <td>対前年比</td> <td>+1点</td> <td>+2点</td> <td>-2点</td> </tr> </tbody> </table> <p>(別紙1「こども未来創造館・西新井文化ホール業務評価シート」参照)</p> <p>(3) 前年度との比較</p> <p>ア 管理状況について</p> <p>文化ホールの案内スタッフの制服を一新し、接遇研修を強化したことにより利用者の満足度も高くなったことから、前年度から加点となった。</p>	評価年度	得点	得点率	評価	令和2年度	122点	67.77%	B+	<b>令和3年度</b>	<b>123点</b>	<b>68.33%</b>	<b>B+</b>	評価年度	管理状況	事業効果	アンケート	令和2年度	43点／70点	45点／70点	34点／40点	<b>令和3年度</b>	<b>44点／70点</b>	<b>47点／70点</b>	<b>32点／40点</b>	対前年比	+1点	+2点	-2点
評価年度	得点	得点率	評価																										
令和2年度	122点	67.77%	B+																										
<b>令和3年度</b>	<b>123点</b>	<b>68.33%</b>	<b>B+</b>																										
評価年度	管理状況	事業効果	アンケート																										
令和2年度	43点／70点	45点／70点	34点／40点																										
<b>令和3年度</b>	<b>44点／70点</b>	<b>47点／70点</b>	<b>32点／40点</b>																										
対前年比	+1点	+2点	-2点																										

イ 事業効果について

「ストリートピアノ」では参加者が目標を上回り、関連する企画も成功するなど、コロナ禍でも新たな癒しや人と人との繋がり場の提供できたため、前年度から加点となった。

ウ アンケート結果について

館内表示が分かりづらい等の意見があり、前年度から減点となった。

**5 評価対象期間**

令和3年4月1日から令和4年3月31日

**6 評価委員会開催日**

令和4年8月31日（水）、9月2日（金）

**7 評価方法**

- (1) 指定管理者による自己評価（セルフチェック）
- (2) 区職員による実態調査（モニタリング）に基づく評価
- (3) 利用者アンケートの集計・分析
- (4) 評価委員による評価

評価委員会では、指定管理者によるプレゼンテーションと評価のための質疑応答を実施

**8 評価委員会委員構成（計6名）**

種別	氏名	勤務先等
学識経験者 (有識者含む)	【委員長】 渡辺千歳	東京未来大学 こども心理学部教授
	【副委員長】 山縣朋彦	文教大学教育学部 学校教育課程教授 天文学専門
	伊志嶺絵里子	東京藝術大学 音楽学部非常勤講師
	酒井雅男	銀座ヒラソル法律事務所 弁護士
区民	高橋佑介	足立区立小学校 PTA連合会元副会長
	四宮淳司	足立区少年団体連合協議会 副会長

	<p><b>9 委員会での主な意見</b></p> <p>(1) 運営に関する評価（総評）  意見：コロナ禍の影響ではあるが、事業規模が縮小しているため、ウィズコロナに向けてどのように回復していくか検討していただきたい。</p> <p>(2) 指定管理者について  意見：ギャラクシティを利用したことがない層への更なるPRが必要である。  意見：YouTubeなど来館しなくてもギャラクシティのイベントに参加できるようなプログラムを充実させて欲しい。</p> <p><b>10 評価結果の公表</b>  令和4年11月末頃、区ホームページに掲載予定</p>
問題点 今後の方針	評価により明らかになった課題について、指定管理者に通知し改善を促していく。

# こども未来創造館・西新井文化ホール 業務評価シート

別紙1

こども未来創造館・西新井文化ホール（ギャラクシティ）

施設名/ ギャラクシティ

【評価対象年度】令和3年度 【自己評価】令和4年8月1日 【評価委員会】令和3年9月2日  
 【評価点】水準を大きく上回る：5点 水準を上回る：4点 水準どおり（水準クリア）：3点  
 水準を下回る：2点 水準を大きく下回る：1点

大項目	中項目	確認項目	評価点				
1 管理状況	A 適切な管理の履行	協定(評価点×2)や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	評価点×2				
			指定管理者	担当課	評価委員会		
		1	施設運営業務等が適正に実施されている ◆計画どおりの開館、利用者対応、図書受渡、予約受付 など	6.0	4.0	18.0  (満点=30点)	
		2	職員の勤務状況・体制が適切である ◆適正なスキルと経験を有した人員配置 など	6.0	6.0		
		3	人材育成の取り組み（意識、接客の向上） ◆定期的な業務実施手順見直し、ボランティア育成、研修の実施 など	10.0	10.0		
			指定管理者者記入欄	【アピールポイント】 ホールでの来館者受付サービスとして、レセプションサービスプロジェクトを実施。外注業者に委託せず、内部職員にて研修を重ね人材育成を図った。制服も新調。結果、来館者満足度を高めることができています。  【改善すべき点・課題等】 新型コロナウイルス感染による欠員等を想定し、顧客サービスを維持するための人材育成と柔軟な人員配置の備えが課題である。			
			区記入欄	【特記事項】 入金事務等、ミス防止対策の徹底が必要である。			
			評価入委欄	【評価すべき点】レセプションサービススタイル・スタイルプロジェクト導入により、スタッフの意識改革や人件費削減に繋がることが期待できる。また、利用者の満足度も高いことから評価できる。 【改善すべき点】還付金額の誤りが1件あったため今後は入金処理前のダブルチェック等を徹底して欲しい。 【その他注意点】金銭事故は例え少額でも厳しく取り扱うべきで、「このくらい問題ないだろう」という意識が重大事故を招くので、徹底して取り組んで頂きたい。			
		B 安全性の確保		施設の安全性は確保されているか	評価点		
					指定管理者	担当課	評価委員会
1	施設・設備の点検が計画通り行われ、不具合等に適切に対応している ◆日常点検、定期点検の実施、不具合発生時の対応 など			3.0	3.0	14.0  (満点=20点)	
2	施設・設備の経年劣化に対応している ◆設備状況の把握、改修・修繕提案 など			5.0	5.0		
3	利用者が快適に利用できるよう、施設の管理が適切に行われている ◆日常清掃、定期清掃の実施、外溝・駐車場の管理 など			5.0	5.0		
4	危機管理（防災・防犯・事故対応）が適切に行われている ◆防火管理者、防火管理計画、防災訓練の実施、鍵の適正管理 マニュアルの策定と周知 など			3.0	3.0		
	指定管理者者記入欄			【アピールポイント】 環境問題について利用者とともに取り組むイベント・展示を実施し、館全体で環境への配慮を考えるきっかけを作った。  【改善すべき点・課題等】 築年数とともに経年劣化の症状は各箇所に出てきている。雨漏り箇所も増えている。日常点検や定期点検で不具合箇所を把握し、優先順位をつけ、修繕を重ねて長寿命化していく。			
	区記入欄			【特記事項】 コロナ対策として手すりから文房具まで丁寧に消毒していることは評価できる。			
	評価入委欄			【評価すべき点】概ね良好と考える。 【改善すべき点】なし 【その他注意点】職員による日常点検が重要			
C 法令等の遵守 (※倫理性も含む)				個人情報保護、各種法令等は遵守されているか	評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員		
		1	個人情報保護の取り組み ◆内部規定の策定、研修の実施 など	3.0	3.0	9.0  (満点=15点)	
		2	個人情報事故への対応 ◆個人情報に関する事故が発生しなかったか	3.0	3.0		
3	各種法令等の遵守 ◆労働基準法、公契約条例等の関係法令は遵守されているか	3.0	3.0				

	指定管理者者記入欄	【アピールポイント】 従事者全員が参加する個人情報保護テストを実施している。新規従事者に対しては、都度個人情報やコンプライアンス遵守規定を説明している。			
	区記入欄	【改善すべき点・課題等】 昨今のデジタル化に合わせ、個人情報管理・対策についても常にアップデートしていきたい。			
	区記入欄	【特記事項】 個人情報の事故はなかったが、引き続き適正な管理を徹底する必要がある。			
	評価記入委員欄	【評価すべき点】概ね良好と考える。 【改善すべき点】デジタル化対策 【その他注意点】情報管理において新たな脅威（サイバー攻撃）に対する備え			
D 適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか		評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員
	1	適正な財政状況及び経理処理を行っている ◆令和3年度収支 (+5,273千円) ◆経理の明確な区分、経理担当者の配置、帳簿、関係書類の整備 など	3.0	3.0	3.0 (満点=5点)
	指定管理者者記入欄	【アピールポイント】 部門別予算管理を徹底して、毎月進捗報告で各部門共有している。			
	区記入欄	【特記事項】 昨年に引き続き黒字となったことは評価できる。			
	評価記入委員欄	【評価すべき点】長引くコロナ禍の中、収支が黒字である点は評価できる。 【改善すべき点】コロナ禍の難しい運営ではあるが、人件費に関しては予算と実績の差額が大きい。原因を究明して欲しい。 【その他注意点】コロナ禍のためではあるが事業規模が縮小している。コロナ後、ウィズコロナに向けてどのように元に戻していくかを検討してほしい。			

大項目	中項目	確認項目				
2 事業効果	A こども未来創造館事業の取り組み	こども未来創造館 仕様書や事業計画、5カ年計画に沿った事業が提供されているか		評価点		
				指定管理者	担当課	評価委員
		1	利用促進に向けた取り組み（広報・PR等） ◆ホームページ、区広報誌、外部媒体の活用 など	4.0	4.0	28.0
		2	遊び・創作・科学体験事業 ◆フリースペース事業、必須事業、提案型必須事業 など	3.0	4.0	
		3	運動系体験事業 ◆フリースペース事業、スペースあすれちつく、がんばるウォール、クライミングぱーく、クライミングレベルアップ事業 など	3.0	4.0	
		4	幼児・親子向け事業、子育てサロン事業及び一時預かり事業 ◆親子フリースペース、親子ふれあい、子育て講座・交流事業 など	3.0	3.0	
		5	まるちたいけんドーム活用事業 ◆プラネや多彩な映像投影・番組制作、天体観測会、天体関連講演会 など	3.0	5.0	
		6	アウトリーチプログラム事業 ◆移動天体プログラム、ワークショップキャラバン、体験キット貸出 など	3.0	3.0	
		7	開発事業 ◆遊び体験プログラム開発、デジタルコンテンツ開発、体験キット開発、ボランティア団体育成、コラボらぼの整備 など	5.0	5.0	
		8	ふれあい交流事業 ◆販売協力団体の開発、憩い、交流の場の開発、中高生の居場所事業 など	4.0	5.0	
9	大人体験事業 ◆平日クライミングウォール、プラネ規定曜日投影 など	3.0	3.0	(満点=45点)		
	指定管理者者記入欄	【アピールポイント】 7月よりストリートピアノを毎日開催。演奏する方も聴く方もこの距離感から生まれる親近感が双方のコミュニケーションに貢献。当施設での特徴として、大人のみならず、幼児から小学生、そして親子での利用者が多い。ピアノへのファーストタッチの機会にもなった。人気youtuberの参加で今までギャラクシティを利用したことがない層への施設PRの一助にもなっている。 【改善すべき点・課題等】 コロナ禍により運営状況が常に変化する現在において、いかに安心して利用していただけるような施設にできるかが課題である。				

	区記入欄	【特記事項】 ストリートピアノの設置によって、区民が気軽に音楽に触れられる機会を作ったことが評価できる。			
	評価記入欄	【評価すべき点】「こどもおしごとらんど」は魅力的な事業でありキッズデザイン賞受賞も高く評価できる。「ストリートピアノ」は参加者が目標を上回り関連する企画も成功したので評価できる。 【改善すべき点】コロナ禍が続くことが予想される中で、5カ年計画の見直し（及び評価手法の見直し）も必要だったのではないだろうか。 【その他注意点】利用したことがない層へのさらなるPR			
B 西新井文化ホール事業及び利用者支援の取り組み	西新井文化ホール 仕様書や事業計画、5カ年計画に沿った事業が提供されているか		評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員
	1	文化交流の場となる環境づくり ◆文化団体と連携した協創事業の実施、文化芸術に関する情報収集等、文化交流の場となる環境づくり など	5.0	5.0	16.0  (満点=20点)
	2	区民応援型事業の実現 ◆音楽四団体の支援、「歓喜の演」及び「プリランテ」、「足立区音楽祭」の支援	5.0	5.0	
	3	エンターテインメント型ホールとして興行事業の実施 ◆文化・芸術・エンターテインメント鑑賞事業年間21本以上 など	2.0	3.0	
	4	エンターテインメント型ホールとして興行事業の成果 ◆動員率75%以上、顧客満足率85%以上、リピート希望率85%以上 など	4.0	5.0	
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 子どもたちの体験機会を失っていく中、文化庁採択事業「子どもたちの伝統文化体験機会回復事業」を開催して、伝統文化を通して子どもたちの自己表現力・発信力を高めるプログラムを提供できた。コロナ禍で文化ホールの空きができたことを好機と捉え、世界三大ピアノであるスタインウェイを区民に開放する事業を展開した。  【改善すべき点・課題等】 コロナ対策として座席間隔を開けるため、満席での販売ができない公演もあり、企画段階で50%の座席数でも集客力があり、収支面でも問題ない出演者を呼び続けることは課題である。また、高齢者を中心に集客が戻らないことが課題であり、安心安全に観覧を楽しめる状況を引き続きアピールしていく。		
	区記入欄	【特記事項】 歌舞伎を始めとした伝統文化を子どもたちが体験する機会を作っていることは評価できる。			
	評価記入欄	【評価すべき点】 Music Bridge、区民応援型プログラム、「ギャラクシティ歌舞伎」の実施については、それぞれ意義の高いプログラムとして評価できる。特に、コロナ禍で公演の中止が相次ぐ中、公立文化施設が有する資源を区民に解放したり、YouTubeを活用する等でこれまでホールに関心がなかった層にもアピールすることができたのではないだろうか。また、主催共催事業数が増加している点も評価できる。 【改善すべき点】集客率が低い公演については、例えばグループ割引や公演前日から〇割引きにする等マーケティングの工夫も必要ではないだろうか。 【その他注意点】西新井文化ホールにおける経験価値を高めるような独創的な企画を期待したい。例えば、毎週（毎月）定期的に行うイベント（公演）等も考えられるだろう。			
C 利用の状況	適切な利用状況となっているか (環境の変化など外部要因を考慮)		評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員
	1	利用状況が基準を達成している ◆利用率の基準値超又は利用者数の過去3年平均比増 利用率基準値/ホール63% 利用者数 (556,100人)	3.0	5.0	3.0  (満点=5点)
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 利用者数は昨年度対比211%。消毒、換気対策を強化しながら、人気遊具施設の定員を見直し、増員を試みていった。ホールは50%制限が続く中、計画の21回を超える28回の主催共催公演を実施した。また、平日の来館者数の増加を目指し、平日プログラムの強化やそれに沿う広報を行い、来館者数の1日平均は前年比1.4倍となった。  【改善すべき点・課題等】 コロナ禍で講座開催や施設等に制限がかかる中で、いかに区民のニーズに応えられる事業を展開し、ギャラクシティに訪れてもらえるかが課題である。		
	区記入欄	【特記事項】 感染症拡大防止のため施設が一部休止となる期間が長かったが、開館時には様々な事業を展開し集客に努めていた。			
	評価記入欄	【評価すべき点】 コロナ禍二年目での制約の中での関係者の御苦労には敬意を表したい。 【改善すべき点】 今後も休館対応がいつ起こるか分からないことを念頭に置き、そのような中でも増加する工夫が必要。 【その他注意点】 ウィズコロナ時代に向けて、来館しなくてもギャラクシティのイベントや体験・学習に参加できてそれを利用者数として記録できるようなプログラムも充実させてほしい。			

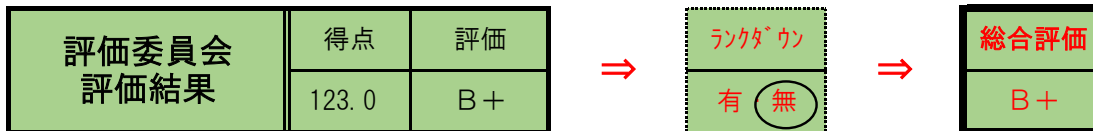


利用者の満足を得られているか(評価点×2)		評価点×2		
		指定管理者	担当課	評価委員
1	運営満足度 ◆職員の接客態度、説明や事務処理的的確さ	/	10.0	32.0  (満点=40点)
2	施設・設備満足度 ◆施設の清潔さ、使いやすさ、館内表示 など		6.0	
3	事業満足度 ◆事業内容の充実 など		6.0	
4	利用効果 ◆利用効果、意欲の向上 など		10.0	
D 利用者の満足度(アンケート調査等による)	指定管理者者記入欄	<p>【アピールポイント】 コロナ禍、消毒・換気・検温・入館票管理を徹底した上で、来館者に安全安心に楽しんでいただいた。全館クラスターも発生しなかった。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 人気遊具の使用について、先着制ではなく、事前配布制に変えたが、午前中で午後の予約も終了してしまう日もあり、お声をいただくこともあった。配布終了時刻等の現状の詳細を把握し、事前予約システムの導入も検討していきたい。</p>		
	区記入欄	<p>【特記事項】 情報誌の認知度を上げるためにSNSで周知するなど、改善は見られるが認知度向上には至っていない。</p>		
	評価記入委員	<p>【評価すべき点】概ね施設運営に対して高い満足度が得られている点は評価できる。また、ギャラクシティの体験活動を通じて、「他の人と仲良くなった、友達ができた」と回答している割合が1割弱あることは、当施設が地域住民の交流の場としても機能していることが推察できることから評価に値する。</p> <p>【改善すべき点】アンケートに”科学を学ぶ要素がなくなっている”との要望。同アンケートで「女兒に対して接触してくる男性職員」が指摘されているが、すべてのスタッフが保護者から誤解されないような態度をとらなければならない。</p> <p>【その他注意点】アンケートの回収率(サンプル数)をあげる方法はないだろうか。一度、利用者アンケートに協力してくださった方に何らかのサービスを提供する等して、何を見て(聞いて)来館したのか?、今後どのような事業を希望するのか等の調査を試みたらどうか。毎年度、情報誌の認知度が低いことから、紙媒体の広報誌がどの程度機能しているのか再検討する必要性を感じる。</p>		

合計点	100.0 (満点=150点)	139.0 (満点=180点)	123.0 (満点=180点)
-----	--------------------	--------------------	--------------------

特記事項 (評価委員会による総合評価を記入)	<p>令和3年度はコロナ禍2年目で感染者が減少した時期とまん延防止等重点措置の時期があり、「ジャパンフェスタ」など大きなイベントの中止や、「スペースあすれちっく」や「まるちたいけんドーム」の休止など思うように事業が展開できないなか、多くのイベントを事前予約型から当日参加型に切り替えて利用者数を伸ばしたことは評価に値する。「こどもおしごとらんど」は人気を博し継続的に開催され、「ギャラクシティスポーツチャレンジパーク」「ストリートピアノ」「ギャラクシティ歌舞伎」等は、いずれも長期に渡って実施され、地域住民に寄り添いつつ、ギャラクシティが有する文化資源を多くの方に解放することができた。</p> <p>ウィズコロナ時代に向けてさらに、来館しなければ楽しんだり学んだりできないギャラクシティではなく、ICTを活用して来館しなくても参加でき楽しめるコンテンツ等も充実させていく必要があるだろう。共生社会実現に向けて多様な意味でのバリアフリー化を進めることを望む。</p> <p>一方、ギャラクシティの名前が表すように「宇宙・科学」が本来この施設が掲げるコンセプトであったはずだが、近年はエンターテインメント要素の方が前面に出ており、本来のコンセプトが薄れているように感じられる。体験による楽しい学習、科学・宇宙の知識が広がるイベントなど、子どもたちに限らず大人も含めて知的好奇心を刺激する場としての存在意義を忘れてほしくない。</p> <p>また、今年度は工夫により平日の利用者を増加させることができた。この平日利用をさらに増やすためにも、団体誘致に力を注ぐことを検討すべきであろう。その他に、大きな事故や問題は起きていないが、マニュアルを徹底させ手続等でミスを出さないこと、子どもへの適切な接し方など、利用者と直接接する職員の教育にも引き続き十分な配慮をお願いする。</p> <p>加えて、貧困家庭への食事の支援や不登校児に向けたイベントなど、区内の社会的弱者へのアプローチにも目を向けていただきたい。あらゆる人が自由に気軽に立ち寄れる文化的な営みの場(文化的コモンズ)として、今後機能していけることを願ってやまない。</p>
---------------------------	--

### 【評価委員会評価結果】



※評価結果は評価委員会が行う。  
※小数点以下は切り捨て、整数とする。

### <評価委員会評価基準>

評点		評価基準						
満点	標準点	75%以上			74%~55%			54%以下
		A+	A	A-	B+	B	B-	C
180点	108点	162点以上	150点以上 161点以下	135点以上 149点以下	121点以上 134点以下	107点以上 120点以下	98点以上 106点以下	97点以下
得点率		90%以上	89%~84%	83%~75%	74%~67%	66%~60%	59%~55%	54%以下

※「標準点」…評価項目が全て「3」(水準クリア)の評価を受けた場合の得点。

※「A」は満点の0.75倍以上(小数点以下切上)、「C」は満点の0.54倍以下(小数点以下切捨)とする。

# 区 民 委 員 会 報 告 資 料

令和4年11月10日

件 名	<b>令和4年度 足立区文化芸術劇場（シアター1010）の指定管理者 運営評価結果について</b>																												
所管部課名	地域のちから推進部生涯学習支援室地域文化課																												
内 容	<p>足立区文化芸術劇場指定管理者の令和3年度業務について、足立区文化芸術劇場運営評価委員会（以下「評価委員会」という。）による評価を行ったので、次とおり報告する。</p> <p><b>1 主な業務内容</b> 足立区文化芸術劇場の管理運営</p> <p><b>2 指定管理者</b> 共立・キョードー東京・大星ビル管理共同事業体 (代表団体 株式会社 共立)</p> <p><b>3 指定管理料（令和3年度）</b> 273,153,793円</p> <p><b>4 評価結果</b></p> <p>(1) 総合評価 ※満点160点、標準評価(96点・B)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">評価年度</th> <th style="width: 25%;">得点</th> <th style="width: 25%;">得点率</th> <th style="width: 35%;">評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td style="text-align: center;">126点</td> <td style="text-align: center;">78.75%</td> <td style="text-align: center;">A-</td> </tr> <tr> <td><b>令和3年度</b></td> <td style="text-align: center;"><b>141.4点</b></td> <td style="text-align: center;"><b>88.3%</b></td> <td style="text-align: center;"><b>A</b></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">(別紙2「足立区文化芸術劇場 業務評価シート」参照)</p> <p>(2) 内訳</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">評価年度</th> <th style="width: 25%;">管理状況</th> <th style="width: 25%;">事業効果</th> <th style="width: 35%;">アンケート</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td style="text-align: center;">62点/75点</td> <td style="text-align: center;">34点/45点</td> <td style="text-align: center;">30点/40点</td> </tr> <tr> <td><b>令和3年度</b></td> <td style="text-align: center;"><b>63.9点/75点</b></td> <td style="text-align: center;"><b>39点/45点</b></td> <td style="text-align: center;"><b>38.5点/40点</b></td> </tr> <tr> <td>対前年比</td> <td style="text-align: center;">+1.9点</td> <td style="text-align: center;">+5点</td> <td style="text-align: center;">+3.5点</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 前年度との比較</p> <p>ア 管理状況について 防火シャッター等の予防保全（破損前の交換・修繕工事）が行き届いていること等が評価され、前年度から加点となった。</p> <p>イ 事業効果について 「日本文化再発見」事業に「えんチャレ」事業登録団体を出演させる企画等が評価されたため、前年度から加点となった。</p>	評価年度	得点	得点率	評価	令和2年度	126点	78.75%	A-	<b>令和3年度</b>	<b>141.4点</b>	<b>88.3%</b>	<b>A</b>	評価年度	管理状況	事業効果	アンケート	令和2年度	62点/75点	34点/45点	30点/40点	<b>令和3年度</b>	<b>63.9点/75点</b>	<b>39点/45点</b>	<b>38.5点/40点</b>	対前年比	+1.9点	+5点	+3.5点
評価年度	得点	得点率	評価																										
令和2年度	126点	78.75%	A-																										
<b>令和3年度</b>	<b>141.4点</b>	<b>88.3%</b>	<b>A</b>																										
評価年度	管理状況	事業効果	アンケート																										
令和2年度	62点/75点	34点/45点	30点/40点																										
<b>令和3年度</b>	<b>63.9点/75点</b>	<b>39点/45点</b>	<b>38.5点/40点</b>																										
対前年比	+1.9点	+5点	+3.5点																										

**5 評価対象期間**

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

**6 評価委員会開催日**

令和4年9月7日（水）

**7 評価方法**

- (1) 指定管理者による自己評価（セルフチェック）
- (2) 区職員による実態調査（モニタリング）に基づく評価
- (3) 利用者アンケートの集計・分析
- (4) 評価委員による評価

**8 評価委員会委員構成（計5名）**

種別	氏名	勤務先等（専門）
学識経験者	【委員長】 熊倉 純子	東京藝術大学大学院 国際芸術創造科教授（文化芸術（音楽））
	【副委員長】 小林 真理	東京大学大学院 人文社会系研究科教授（文化政策）
	垣内 恵美子	政策研究大学院大学 名誉教授（文化政策）
区 民	高柳 千代	シアター1010友の会会員
	緒方 彩乃	「家劇場」運営者

**9 委員会での主な意見****(1) 運営に関する評価（総評）**

意見：コロナ禍はいずれの劇場でも深刻な影響を与えたが、シアター1010は回復していることが見て取れる。

意見：老朽化しつつある劇場のメンテナンスに努力しており、施設の長寿命化につながると思われる。

**(2) 指定管理者について**

意見：エンターテインメント性の強いものだけでなく、公共劇場として難解なテーマの公演等にも取り組んでほしい。

意見：公演数やラインアップ、区民還元策等、昨年の評価での課題を踏まえた対応が報告されており、評価できる。

**10 評価結果の公表**

令和4年11月末頃、区ホームページに掲載予定

問題点  
今後の方針

評価により明らかになった課題や委員から出された意見を指定管理者に通知し、今後の運営に活かすよう求めていく。

# 足立区文化芸術劇場 業務評価シート

別紙2

文化芸術劇場（シアター1010）

施設名/足立区文化芸術劇場（シアター1010）

【評価対象年度】令和3年度 【自己評価】令和4年6月1日 【評価委員会】令和4年9月7日  
 【評価点】水準を大きく上回る：5点 水準を上回る：4点 水準どおり(水準クリア)：3点  
 水準を下回る：2点 水準を大きく下回る：1点

大項目	中項目	確認項目	評価点				
1 管理状況	A 適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	評価点×2				
			指定管理者	担当課	評価委員会		
		1 施設運営業務等が適正に実施されている ◆計画どおりの開館、利用者対応、予約受付、など	10.0	10.0	24.4		
		2 職員の勤務状況・体制が適切である ◆適正な人員配置 など	10.0	7.0			
		3 人材育成の取り組み（意識、接遇の向上） ◆定期的な業務実施手順見直し、研修の実施 など	10.0	8.0			
		指定管理者者記入欄	【アピールポイント】 ●前年度から活動するプロジェクトチーム「1010コロナ・プロ」の活動を継続して実施した。 ●PCR検査キットおよび抗原検査キットを従業員全員分準備することで、万が一新型コロナウイルスに感染しても、速やかな対応をとれる体制を作った。また、サーモカメラや空気清浄機を追加設置し、感染拡大防止に努めた。 ●全6回にわたる演劇関係者向けのバリアフリー講座研修を実施し、利用者サポートをより充実させた。 【改善すべき点・課題等】今後も早期対応による感染拡大防止を推進していきたい。				
		区記入欄	【特記事項】 基本的にはこれまでの取り組みを継続したものとなっているが、安定運営を続けていることを評価する。特に感染症の拡大防止には、指定管理者が独自に準備を進めてきたところを評価したい。				
		評価委員会	【評価すべき点】問題なく管理されていると思われる。 【改善すべき点】 【その他注意点】コロナ禍とともに運営されていくことが日常となりつつある中で、日々状況や有効な手段などはとても変容するので、常に機能するような、更新していくことができる体制になっていたらと思う。				
		B 安全性の確保		施設の安全性が確保されているか	評価点		
					指定管理者	担当課	評価委員会
1 施設・設備の点検が計画通り行われ、不具合等に適切に対応している ◆日常点検、定期点検の実施、不具合発生時の対応 など	5.0			5.0	16.9		
2 施設・設備の経年劣化に対応している ◆設備状況の把握、改修・修繕提案 など	5.0			5.0			
3 利用者が快適に利用できるよう、施設の管理が適切に行われている ◆日常清掃、定期清掃の実施 など	5.0			4.5			
4 危機管理（防災・防犯・事故対応）が適切に行われている ◆防火管理者、防火管理計画、防災訓練の実施、鍵の適正管理 マニュアルの策定と周知 など	5.0			3.0			
指定管理者者記入欄	【アピールポイント】 ●「予防保全」を前提に、各所で破損前の修繕を実施した。 ●電気系統の安全チェック、防火シャッター予防保全、古いスプリンクラーの交換等を契約外で実施し、安全な施設運営を行った。 ●美観に関する箇所の修繕や照明のLED化を積極的に行った。 【改善すべき点・課題等】施設の安全性を保ち、美観を復活させ、今後も一流劇場としての位置を保ちたい。						
区記入欄	【特記事項】多くの箇所を契約外で実施しており、安全な運営に大きく貢献している。また、特に照明のLED化は長期的な省エネの観点からも評価したい。						
評価委員会	【評価すべき点】老朽化への対応、早期の小破修繕をしっかりと行っていることは高く評価できる。 【改善すべき点】 【その他注意点】						
C 法令等の遵守（※倫理性も含む）				個人情報保護、各種法令等は遵守されているか	評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員		
		1 個人情報保護の取り組み ◆内部規定の策定、研修の実施 など	5.0	3.0	13.0		
		2 個人情報事故への対応 ◆個人情報に関する事故が発生しなかったか	5.0	5.0			
		3 各種法令等の遵守 ◆労働基準法、公契約条例等の関係法令は遵守されているか	5.0	5.0			
		指定管理者者記入欄	【アピールポイント】 ●従業員を1カ所に集合させられない中、オンライン実施・ビデオ実施等、接触機会を減らす工夫をしながら個人情報保護研修を実施した。 ●昨年度は、クラスター発生時に備えて公演観覧客の連絡先情報を都度収集し、管理していたが、より安全な方法に改めるほか、WEBアンケートを導入し、運動させた。 ●高所作業時にかかる法令改正に対し、研修を再度実施するとともに、関連労基法を研修を実施した。 【改善すべき点・課題等】トラブルを回避し、安心、安全な情報管理を今後も続けていく。				
		区記入欄	【特記事項】 基本的には仕様の範囲内と考える。しかし現在はクラスター発生時の対応のために、あらかじめ個人情報を収集しなければならない状況であるため、WEBアンケートの試み等、より安全な個人情報の取り扱いの工夫を評価したい。				
		評価委員会	【評価すべき点】法令順守は基本であり、問題なく実施されていると考えられる。 【改善すべき点】WEBアンケートの回収率はどうしても低くなりがちである。今後は回収率を高められたい。 【その他注意点】				

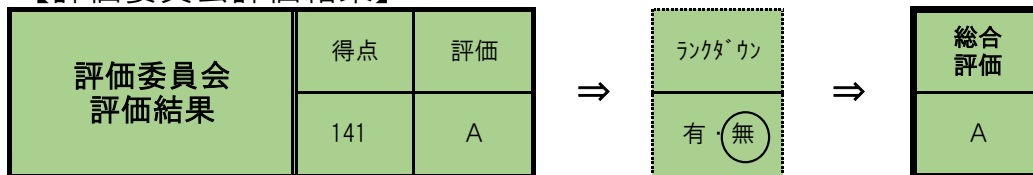
中項目	確認項目				
D 適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか		評価点×2		
			指定管理者	担当課	評価委員
	1	適正な財政状況及び経理処理を行っている ◆令和3年度収支（プラス13,994千円） ◆経理の明確な区分、経理担当者の配置、帳簿、関係書類の整備 など	10.0	10.0	9.6
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 ●施設利用のキャンセルや入場制限による収入減を予測し、収支バランスをシビアに調整したことで、昨年度よりもプラスの収支を実現した。 ●併せて施設経年劣化への対応改修も実施した。 【改善すべき点・課題等】 コロナ禍前の利用率回復を目指していく。			
	区記入欄	【特記事項】 コロナ禍の影響がまだ強く残ってはいるものの、収支が大きく改善したことを評価。			
評価記入委員	【評価すべき点】 コロナ禍の中、財政的な困難を適切に乗り切ったことを評価する。 【改善すべき点】 【その他注意点】				

大項目	中項目	確認項目						
2 事業 効果	A 事業の取 り組み	仕様書や事業計画に沿った事業が提供されているか		評価点				
				指定管理者	担当課	評価委員		
		1	利用促進に向けた取り組み（広報・PR等） ◆ホームページ、区広報誌、外部媒体の活用 など	5.0	4.0	21.3		
		2	魅力ある鑑賞事業の企画・実施・成果 ◆シアター1010自主・共催事業	5.0	5.0			
		3	区民還元事業の企画・実施・成果 ◆区民還元事業の企画・実施・成果	5.0	4.5			
		4	区の施策を考慮した事業の企画・実施・成果 ◆日本文化再発見事業・エンターテインメントチャレンジャー支援事業他	5.0	5.0			
		5	区共催事業の企画・実施・成果 ◆子どもと大人の文化芸術事業	5.0	3.5			
			指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●劇場のブランディングを継続。感染症対策の告知を併せて実施した。</li> <li>●入場者数の制限をしながら、前年度の約1.5倍の数の自主・共催公演を実施した。話題性を含め、高い評価を得た事業を展開した。</li> <li>●区民無料招待3企画、区民割引5企画、無料参加イベント2企画を行い、気軽に文化芸術に触れる機会を提供した。</li> <li>●「日本文化再発見事業」に実施にあたり、「エンターテインメントチャレンジャー支援事業」登録者を起用し、相乗効果を狙った。</li> <li>●「子どもと大人の文化芸術事業」は全て好評で、入場率が84～100%と高い結果を残した。</li> </ul> <p>【改善すべき点・課題等】 えんチャレまつりを実施できておらず、次年度の再開を目指す。</p>				
			区記入欄	<p>【特記事項】 「日本文化再発見事業」と「エンターテインメントチャレンジャー支援事業」をコラボレーションさせることで、両事業の目的を果たしていることを評価したい。</p>				
			評価委員記入欄	<p>【評価すべき点】 指定管理者の強みを活かして多様な事業を実施しており、区外から多くの人々を誘客し、劇場があることを外部に向けて発信できている可能性はある。</p> <p>【改善すべき点】 区民の参加が少ないように思われる。</p> <p>【その他注意点】</p>				
				適切な文化芸術活動支援を行っているか		評価点		
					指定管理者	担当課	評価委員	
				1	区民への文化芸術活動の参加機会の提供及び活動支援 ◆体験型事業、活動支援 など	5.0	5.0	13.5
				2	文化芸術活動に関する交流促進に向けた取り組み ◆懇話会の運営、交流実績 など	5.0	5.0	
		3	文化芸術活動に関する情報収集・発信、相談の実施・成果 ◆相談受付、見学対応、情報発信 など	5.0	4.5			
	B 活動支援 の取り組み	指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ワークショップを中止せざるを得ない一方で、代わりにSDGsをテーマとしたイベントを区内NPO団体との協創で実施し、参加した子どもたちは様々な実体験をすることができた。</li> <li>●著名な演劇団体の協力を得て、公演と併せた貴重な展示会を実施することができた。</li> <li>●実施を望む強い声がありながら昨年は公演を断念した「高校演劇サマーフェスティバル」について、十分な感染対策を行いながら、入場者数を制限しながら実施した。</li> <li>●友の会会員も増加。</li> </ul> <p>【改善すべき点・課題等】 SDGs企画は親子で学ぶ機会として大変好評であり、今後の継続実施を検討したい。</p>					
		区記入欄	<p>【特記事項】 感染症に対する低リスクを念頭に「高校演劇」を実施した結果、参加した若者の感謝の声が大変大きかったこと等を評価したい。</p>					
		評価委員記入欄	<p>【評価すべき点】 その時々状況に応じて、企画を変化させながらも実行できていること。また、地元団体との連携も進み、一定の支援機能を果たしているのではないかと。</p> <p>【改善すべき点】 オンライン配信可能になるように光るケーブル環境が整っていくことを願う。</p> <p>【その他注意点】</p>					

中項目		確認項目			
C 利用の状況	適切な利用状況となっているか (環境の変化など外部要因を考慮)		評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員
	1	利用状況が基準を達成している ◆利用率の基準値超又は総利用者数の過去3年平均比増 利用率基準値/ホール65% 総利用者数過去3年平均/197,856人	5.0	4.0	4.2
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】利用制限がまだまだ多く、評価状況にない。			
	指定管理者記入欄	【改善すべき点・課題等】早期の「通常利用」を目指したい。			
区記入欄	【特記事項】R3年度の劇場利用率は62%、総利用者数は159,303人(3年平均の81%)であり、回復傾向にある。コロナ禍が落ち着けば基準値は超えるものと想定する。				
評価委員記入欄	【評価すべき点】コロナ禍でも一定の利用者を確保しており、劇場としての役割は果たせていると思われる。 【改善すべき点】 【その他注意点】				
D 利用者の満足度 (アンケート調査等による)	利用者の満足を得られているか(評価点×2)		評価点×2		
			指定管理者	担当課	評価委員
	1	運営満足度 ◆職員の接客態度、説明や事務処理の的確さ		10.0	38.5
	2	施設・設備満足度 ◆施設の清潔さ、使いやすさ、館内表示 など		10.0	
	3	事業満足度 ◆事業内容の充実 など		10.0	
	4	利用効果 ◆利用効果、意欲の向上 など		10.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】			
指定管理者記入欄	【改善すべき点・課題等】				
区記入欄	【特記事項】アンケート項目の全てにおいて高い評価を受けている点を評価したい。				
評価委員記入欄	【評価すべき点】アンケート調査の回答数がまだ少ないが、概ね利用したい意向は確認できている。 【改善すべき点】				
合計点			120.0	146.0	141.4

特記事項 (評価委員会による総合評価を記入)	<p>コロナ感染が広がる中、冷静に対処していることが見受けられる。柔軟に対応しながら、これからも安心して文化活動ができるように支援しつつ、今後も収益が上がっていくことを期待している。公演事業は誘客もそれなりにできていると思われる。足立区の地元団体との連携やアウトリーチも進んでいることも好ましい。</p> <p>一方、改善点としては、公演のチケット代金がそれなりに高額で、高額なものほど区民が鑑賞していないように見える点である。今後、光熱水費の高騰や人件費の上昇が予想される中、ブランディングで区民の納得感を得られるか。北千住が魅力を増しているという報道はあるが、これが劇場によってもたらされたかは判断しにくい。</p> <p>また、公共の劇場の役割として、「大多数にわかりやすい」公演だけでなく、多様なものや難解なものも手がけてほしい。区民との関わり方にグラデーションやバリエーションが増えると良い。</p>
---------------------------	---

## 【評価委員会評価結果】



※評価結果は評価委員会が行う。

※小数点以下は切り捨て、整数とする。

### <評価委員会評価基準>

評点		評価基準						
満点	標準点	75%以上			～			54%以下
		A+	A	A-	B+	B	B-	C
160点	96点	144点以上	133点以上 143点以下	120点以上 132点以下	108点以上 119点以下	95点以上 107点以下	87点以上 94点以下	86点以下
得点率		90%以上	～	83%以下	67%以上	～	59%以下	54%以下

※「標準点」…評価項目が全て「3」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。

※「A」は満点の0.75倍以上（小数点以下切上）、「C」は満点の0.54倍以下（小数点以下切捨）とする。



# 区 民 委 員 会 報 告 資 料

令和4年11月10日

件 名	<b>足立区生涯学習関連施設の指定管理者業務評価結果について</b>																
所管部課名	地域のちから推進部生涯学習支援室生涯学習支援課、スポーツ振興課、中央図書館																
内 容	<p>生涯学習関連施設（生涯学習センター、13地域学習センター、5スポーツ施設、1地域図書館）の令和3年度業務について、足立区生涯学習関連施設指定管理者評価委員会（以下「評価委員会」という。）による評価を行ったので、次のとおり報告する。</p> <p><b>1 評価委員会開催日</b> 令和4年8月16日（火）、17日（水）、18日（木）</p> <p><b>2 評価対象期間</b> 令和3年4月1日から令和4年3月31日まで</p> <p><b>3 評価委員会委員構成（計5名）</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">種 別</th> <th style="width: 30%;">氏 名</th> <th style="width: 40%;">役職等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center; vertical-align: middle;">学識経験者 (有識者含む)</td> <td style="text-align: center;"><b>【委員長】</b> 岩 永 雅 也</td> <td style="text-align: center;">放送大学 学長</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><b>【副委員長】</b> 高 井 正</td> <td style="text-align: center;">立教大学 学校・社会教育講座 特任准教授</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">酒 井 雅 男</td> <td style="text-align: center;">銀座ヒラソル法律事務所 弁護士</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">区民</td> <td style="text-align: center;">中 山 小夜子</td> <td style="text-align: center;">足立区体育協会 副会長</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">区職員</td> <td style="text-align: center;">松 本 令 子</td> <td style="text-align: center;">多様性社会推進課長</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>4 評価方法</b></p> <p>(1) 指定管理者による自己評価（セルフチェック）</p> <p>(2) 区職員による実態調査（モニタリング）に基づく評価</p> <p>(3) 利用者アンケートの集計・分析</p> <p>(4) 評価委員会に諮問し、総合評価について答申を得る。</p> <p style="margin-left: 20px;">評価委員会では事務局が作成した資料の確認及び施設統括責任者へのヒアリングにより、上記(1)(2)を第三者の視点で審査する。</p>	種 別	氏 名	役職等	学識経験者 (有識者含む)	<b>【委員長】</b> 岩 永 雅 也	放送大学 学長	<b>【副委員長】</b> 高 井 正	立教大学 学校・社会教育講座 特任准教授	酒 井 雅 男	銀座ヒラソル法律事務所 弁護士	区民	中 山 小夜子	足立区体育協会 副会長	区職員	松 本 令 子	多様性社会推進課長
種 別	氏 名	役職等															
学識経験者 (有識者含む)	<b>【委員長】</b> 岩 永 雅 也	放送大学 学長															
	<b>【副委員長】</b> 高 井 正	立教大学 学校・社会教育講座 特任准教授															
	酒 井 雅 男	銀座ヒラソル法律事務所 弁護士															
区民	中 山 小夜子	足立区体育協会 副会長															
区職員	松 本 令 子	多様性社会推進課長															

	<p>(5) 改善が必要な項目（標準点である3点に満たない項目）については、継続審査扱いとなり、翌年度の評価委員会において、再度、改善の可否を審査する。</p> <p>&lt;評価委員会提出資料&gt;</p> <p>① 業務評価シート ② 評価チェックシート ③ 利用者アンケート集計結果</p> <p><b>5 評価対象施設および評価結果（令和3年度）</b> すべての施設がB評価（標準点）以上である。 （別紙3「足立区生涯学習関連施設指定管理者業務評価結果一覧」及び別添資料1「令和3年度 足立区生涯学習関連施設指定管理者業務評価資料」参照）</p> <p><b>6 委員会での主な意見（総評）</b></p> <p>(1) 指定管理業務について 意見：コロナ禍における施設利用制限等がある中で、オンラインによる講座開催、区内施設や団体との連携事業の実施、職員研修の充実等、各施設が工夫してコロナ禍ならではの取り組みを行った点を評価する。</p> <p>(2) 評価方法について 意見：昨年度と同様に加点項目の評価基準を「取り組み内容や成果」としたことによって、コロナ禍での施設の取り組みを、各委員が専門的に、裁量をもって評価することができた。</p> <p><b>7 評価結果の公表</b> 令和4年11月下旬 区ホームページに掲載予定</p>
<p>問題点 今後の方針</p>	<p>1 今回の評価結果を指定管理者に通知し、今後の業務改善につなげていくよう指導していく。</p> <p>2 改善が必要な項目については、実態調査等により改善結果を確認していく。</p>














足立区生涯学習関連施設指定管理者業務評価結果一覧

別紙 3

1 生涯学習センター

No	施設名	指定管理者・代表者氏名	R3年度指定管理料	令和2年度評価結果			令和3年度評価結果			対昨年度比評価
				評価点/満点	得点率	評価	評価点/満点	得点率	評価	
1	生涯学習センター	あだち学びとくずな創造事業体 代表者 伊藤 治光	237,870,797円	135/205	65.9%	B	167/235	71.0%	B+	

2 地域学習センター（令和3年度の得点率順）

No	施設名	指定管理者・代表者氏名	R3年度指定管理料	令和2年度評価結果			令和3年度評価結果			対昨年度比評価
				評価点/満点	得点率	評価	評価点/満点	得点率	評価	
1	保塚地域学習センター	(株)グランディオサービス 代表者 林 秀樹	87,130,504円	159/200	79.5%	A-	159/200	79.5%	A-	
2	竹の塚地域学習センター	ヤオキン商事(株) 代表者 伊藤 治光	162,680,800円	131/170	77.1%	A-	152/200	76.0%	A-	
3	江北地域学習センター	(株)TMエンタープライズ 代表者 川名 康仁	121,886,262円	126/170	74.1%	B+	149/200	74.5%	B+	
4	佐野地域学習センター	(株)グランディオサービス 代表者 林 秀樹	122,997,254円	132/170	77.6%	A-	149/200	74.5%	B+	
5	舎人地域学習センター	ヤオキン商事(株) 代表者 伊藤 治光	83,396,064円	153/200	76.5%	A-	149/200	74.5%	B+	
6	中央本町地域学習センター	ヤオキン商事(株) 代表者 伊藤 治光	141,555,492円	127/170	74.7%	B+	148/200	74.0%	B+	
7	鹿浜地域学習センター	ヤオキン商事(株) 代表者 伊藤 治光	109,249,075円	118/170	69.4%	B+	147/200	73.5%	B+	
8	花畑地域学習センター	TM・アズビル共同事業体 代表者 川名 康仁	117,360,531円	150/200	75.0%	A-	147/200	73.5%	B+	
9	伊興地域学習センター	(株)グランディオサービス 代表者 林 秀樹	133,007,036円	120/170	70.6%	B+	146/200	73.0%	B+	
10	興本地域学習センター	(株)TMエンタープライズ 代表者 川名 康仁	118,924,330円	129/170	75.9%	A-	146/200	73.0%	B+	
11	新田地域学習センター	(株)グランディオサービス 代表者 林 秀樹	111,826,560円	120/170	70.6%	B+	145/200	72.5%	B+	
12	東和地域学習センター	みんなでつくるあだちの未来 共同事業体 代表者 都築 伸一郎	147,525,300円	126/170	74.1%	B+	143/200	71.5%	B+	
13	梅田地域学習センター	ヤオキン商事(株) 代表者 伊藤 治光	158,712,499円	147/200	73.5%	B+	142/200	71.0%	B+	

### 3 スポーツ施設（令和3年度の得点率順）

No	施設名	指定管理者・代表者氏名	R3年度指定管理料	令和2年度評価結果			令和3年度評価結果			対昨年度比評価
				評価点/満点	得点率	評価	評価点/満点	得点率	評価	
1	東綾瀬公園温水プール	野村不動産ライフ&スポーツ・パートナーズ共同事業体 代表者 小林 利彦	75,140,000円	126/180	70.0%	B+	130/180	72.2%	B+	
2	総合スポーツセンター	あだちの未来協創グループ 代表者 水野 明人	235,468,000円	125/180	69.4%	B+	126/180	70.0%	B+	
3	千寿本町小学校温水プール	(株)フクシ・エンタープライズ 代表者 福士 昌	76,415,000円	137/180	76.1%	A-	122/180	67.7%	B+	
4	竹の塚温水プール・体育館 (スイムスポーツセンター) ※1	TM・アズビル共同事業体 代表者 川名 康仁	95,240,000円	135/180	75.0%	A-	121/180	67.2%	B+	
5	平野運動場	ヤオキン商事(株) 代表者 伊藤 治光	22,460,000円	129/180	71.7%	B+	119/180	66.1%	B	

※1 竹の塚温水プール・体育館 令和3年9月から令和5年11月（予定）まで改修のため休館

### 4 地域図書館

No	施設名	指定管理者・代表者氏名	R3年度指定管理料	令和2年度評価結果			令和3年度評価結果			対昨年度比評価
				評価点/満点	得点率	評価	評価点/満点	得点率	評価	
1	江南コミュニティ図書館	(株)TMエンタープライズ 代表者 川名 康仁	49,773,000円	/			137/180	76.1%	A-	/

※ 江南コミュニティ図書館は令和3年度より単独で運営

### 足立区生涯学習関連施設指定管理者評価委員会 令和3年度評価基準

#### 【生涯学習センター(235点満点)】

委員会の評価点※	委員会の評価
212点以上	A+
196～211点	A
177～195点	A-
158～176点	B+
139～157点 (標準点141点※)	B
127～138点	B-
126点以下	C

#### 【地域学習センター(200点満点)】

委員会の評価点※	委員会の評価
180点以上	A+
167～179点	A
150～166点	A-
134～149点	B+
119～133点 (標準点120点※)	B
109～118点	B-
108点以下	C

#### 【スポーツ施設・地域図書館(180点満点)】

委員会の評価点※	委員会の評価
162点以上	A+
150～161点	A
135～149点	A-
121～134点	B+
107～120点 (標準点108点※)	B
98～106点	B-
97点以下	C

※ 評価点は、評価項目ごとに全委員の平均点を算出し、これを合計したものである。合計した評価点は、小数点以下は切捨て、整数とする。  
 ※ 「標準点」は評価項目がすべて「3」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。

# 区 民 委 員 会 報 告 資 料

令和4年11月10日

件 名	<b>あだちスポーツコンシェルジュの令和4年度上半期活動報告について</b>												
所管部課名	地域のちから推進部生涯学習支援室スポーツ振興課												
内 容	<p>令和4年度上半期のあだちスポーツコンシェルジュの活動について次のとおり報告する。</p> <p><b>1 相談への対応実績</b></p> <p>(1) 全体の相談件数及び対応状況</p> <p style="text-align: center;"><b>[相談件数（令和4年度新規相談）]</b> <span style="float: right;">(件数)</span></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;"></th> <th style="width: 20%;">相談件数</th> <th style="width: 40%;">対応状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">障がい者本人・ 家族等からの相談</td> <td style="text-align: center;">8件 (6件)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 活動に定着 <span style="float: right;">3件</span></li> <li>・ 体験会等に参加 <span style="float: right;">2件</span></li> <li>・ 体験等参加に向け調整中 <span style="float: right;">3件</span></li> </ul> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">障がい者施設など 団体からの相談</td> <td style="text-align: center;">8件 (5件)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 対応完了 <span style="float: right;">5件</span></li> <li>・ 対応継続中 <span style="float: right;">3件</span></li> </ul> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合計</td> <td style="text-align: center;">16件 (11件)</td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ ( ) 内は前年度同時期の数値</p> <p>(2) 相談への主な対応事例</p> <p>ア 障がい者本人・家族等からの相談</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 愛の手帳所持の20代男性2名を、スペシャルライフコート個人向けスポーツ教室に案内したところ、継続的な活動に定着。</li> <li>・ 精神障害者保健福祉手帳所持の30代男性を、地域で活動しているスポーツ団体（バレーボール・バドミントン）に案内したところ、継続的な活動に定着。</li> <li>・ 精神障害者保健福祉手帳所持の40代女性を、地域学習センター主催のヨガ教室に案内。体験参加後、定着化に向けた対応を現在も継続中。</li> </ul>		相談件数	対応状況	障がい者本人・ 家族等からの相談	8件 (6件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 活動に定着 <span style="float: right;">3件</span></li> <li>・ 体験会等に参加 <span style="float: right;">2件</span></li> <li>・ 体験等参加に向け調整中 <span style="float: right;">3件</span></li> </ul>	障がい者施設など 団体からの相談	8件 (5件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 対応完了 <span style="float: right;">5件</span></li> <li>・ 対応継続中 <span style="float: right;">3件</span></li> </ul>	合計	16件 (11件)	/
	相談件数	対応状況											
障がい者本人・ 家族等からの相談	8件 (6件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 活動に定着 <span style="float: right;">3件</span></li> <li>・ 体験会等に参加 <span style="float: right;">2件</span></li> <li>・ 体験等参加に向け調整中 <span style="float: right;">3件</span></li> </ul>											
障がい者施設など 団体からの相談	8件 (5件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 対応完了 <span style="float: right;">5件</span></li> <li>・ 対応継続中 <span style="float: right;">3件</span></li> </ul>											
合計	16件 (11件)	/											

## イ 障がい者施設など団体からの相談

障がい者施設などからの相談では、「スポーツの体験会やイベントの実施にあたり、利用者が楽しめるスポーツを紹介してほしい」との相談に対し、スポーツや指導者の紹介を行った。

団体名	対応内容
花畑学園	<p>「ボッチャイベントの開催にあたり審判を紹介してほしい」との相談に対し、区に登録している障がい者スポーツボランティア3名を紹介</p> 
花畑あかしあ園	<p>「利用者が楽しめるスポーツを紹介してほしい」との相談に対し、卓球バレー用具の貸出と、競技の楽しみ方を紹介</p>  <p>※ 卓球バレー 卓球台を使い、ネットを挟んで、1チーム6人ずつがいすに座り、ピンポン球を転がし相手コートへ3打以内で返すというゲーム。</p>

## 2 その他の活動について

### (1) 初級障がい者スポーツ指導員養成講習会

障がい者スポーツを支える人材の育成を目的に、公益財団法人日本パラスポーツ協会公認資格「初級障がい者スポーツ指導員」の養成講習会を平成27年度から開催。今年度は歴代最多となる32名が受講した。



(2) ボッチャひろば

- ・ 今年6月から新たに月1回、主として障がい者を対象に、定期的にボッチャを楽しめるイベントを開催。イベントの運営は障がい者スポーツ指導員に依頼し、開催にあたり、ルール等について理解を深めるため、事前の講習会を実施した。
- ・ 障がいに理解のある指導員が運営していることもあり、イベントには子ども大人を問わず、多くの身体・知的障がいのある方に参加いただいている。

**[ボッチャひろば参加者実績]**

(参加者数)

	参加者総数	(うち障がい者数)
6月	40人	(21人)
7月	37人	(18人)
9月	24人	(10人)
合計	101人	(49人)

※ 8月は新型コロナウイルス感染症の再拡大を受け、中止



問題点  
今後の方針

- 1 特別支援学校や障がい者施設への出張相談により、あだちスポーツコンシェルジュの更なる認知度の向上と、利用促進を図る。
- 2 障がい者スポーツ指導員の活用やレクリエーション用具の購入を通じ、障がい者施設等からの出前スポーツ体験の相談に幅広く対応していく。

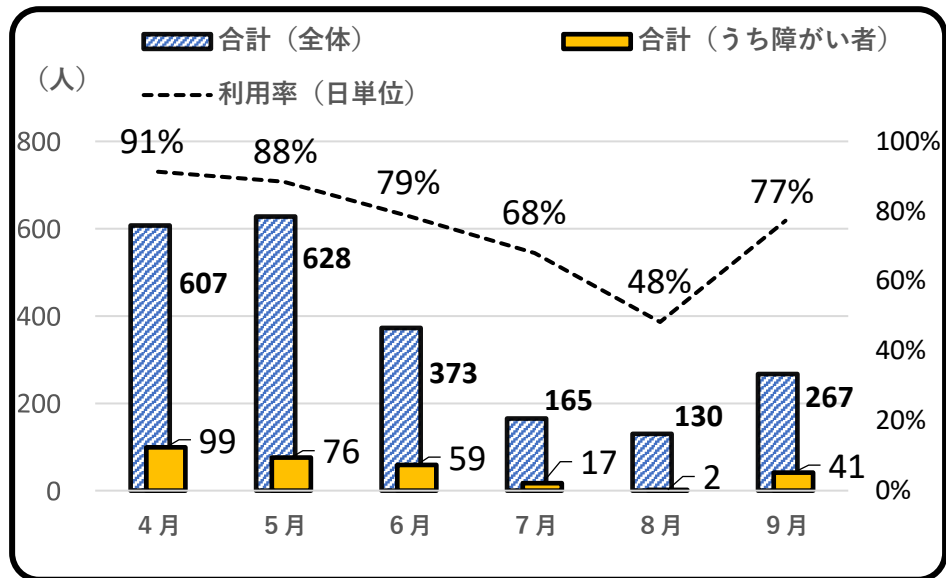
# 区 民 委 員 会 報 告 資 料

令和4年11月10日

件 名	<b>スペシャルライフコートの令和4年度上半期利用実績について</b>																																																
所管部課名	地域のちから推進部生涯学習支援室スポーツ振興課																																																
内 容	<p>令和4年度上半期のスペシャルライフコートの利用実績について、次のとおり報告する。</p> <p><b>1 スペシャルライフコートの利用実績</b></p> <p>(1) 施設利用状況</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 新型コロナウイルス感染症と酷暑の影響により、6月下旬以降利用者数が低減した。</p> <p style="margin-left: 20px;">イ 利用者数は前年同月比では増加傾向にある。</p> <p style="margin-left: 20px;">ウ 登録団体数は10団体となった。</p> <p style="text-align: center;"><b>[施設利用者実績]</b> <span style="float: right;">(利用者数)</span></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 20px;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">上半期合計</th> <th style="width: 25%;">令和3年 4月～9月</th> <th style="width: 25%;">令和4年 4月～9月</th> <th style="width: 25%;">前年比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">総人数</td> <td style="text-align: center;">1,540人</td> <td style="text-align: center;">2,170人</td> <td style="text-align: center;">140.9%</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(うち障がい者)</td> <td style="text-align: center;">(166人)</td> <td style="text-align: center;">(294人)</td> <td style="text-align: center;">(177.1%)</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>[施設利用者実績内訳]</b> <span style="float: right;">(利用者数)</span></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">利用形態</th> <th style="width: 25%;">令和3年 4月～9月</th> <th style="width: 25%;">令和4年 4月～9月</th> <th style="width: 25%;">前年比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">個人利用</td> <td style="text-align: center;">1,200人</td> <td style="text-align: center;">1,237人</td> <td style="text-align: center;">103.1%</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(うち障がい者)</td> <td style="text-align: center;">(2人)</td> <td style="text-align: center;">(9人)</td> <td style="text-align: center;">(450.0%)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">団体利用</td> <td style="text-align: center;">185人</td> <td style="text-align: center;">394人</td> <td style="text-align: center;">213.0%</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(うち障がい者)</td> <td style="text-align: center;">(134人)</td> <td style="text-align: center;">(152人)</td> <td style="text-align: center;">(113.4%)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">イベント利用 (体験会・教室等)</td> <td style="text-align: center;">155人</td> <td style="text-align: center;">539人</td> <td style="text-align: center;">347.7%</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(うち障がい者)</td> <td style="text-align: center;">(30人)</td> <td style="text-align: center;">(133人)</td> <td style="text-align: center;">(443.3%)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合計</td> <td style="text-align: center;">1,540人</td> <td style="text-align: center;">2,170人</td> <td style="text-align: center;">140.9%</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(うち障がい者)</td> <td style="text-align: center;">(166人)</td> <td style="text-align: center;">(294人)</td> <td style="text-align: center;">(177.1%)</td> </tr> </tbody> </table>	上半期合計	令和3年 4月～9月	令和4年 4月～9月	前年比	総人数	1,540人	2,170人	140.9%	(うち障がい者)	(166人)	(294人)	(177.1%)	利用形態	令和3年 4月～9月	令和4年 4月～9月	前年比	個人利用	1,200人	1,237人	103.1%	(うち障がい者)	(2人)	(9人)	(450.0%)	団体利用	185人	394人	213.0%	(うち障がい者)	(134人)	(152人)	(113.4%)	イベント利用 (体験会・教室等)	155人	539人	347.7%	(うち障がい者)	(30人)	(133人)	(443.3%)	合計	1,540人	2,170人	140.9%	(うち障がい者)	(166人)	(294人)	(177.1%)
上半期合計	令和3年 4月～9月	令和4年 4月～9月	前年比																																														
総人数	1,540人	2,170人	140.9%																																														
(うち障がい者)	(166人)	(294人)	(177.1%)																																														
利用形態	令和3年 4月～9月	令和4年 4月～9月	前年比																																														
個人利用	1,200人	1,237人	103.1%																																														
(うち障がい者)	(2人)	(9人)	(450.0%)																																														
団体利用	185人	394人	213.0%																																														
(うち障がい者)	(134人)	(152人)	(113.4%)																																														
イベント利用 (体験会・教室等)	155人	539人	347.7%																																														
(うち障がい者)	(30人)	(133人)	(443.3%)																																														
合計	1,540人	2,170人	140.9%																																														
(うち障がい者)	(166人)	(294人)	(177.1%)																																														



**〔施設利用者実績（月別）グラフ〕**



※ 利用率は、休館日や雨天日等を除いた稼働日に対する利用実績。

※ 暑さ指数（WBGT）31℃以上となった場合、18歳未満の子どものみによる利用は禁止としている。

(2) 障がい者向け運動・スポーツ教室の参加者実績

ア 障がい者施設を対象にした運動教室（平日、月2回）に9施設（のべ272人、うち障がい者226人）の参加があった。

**〔「障がい者施設対象スポーツ教室」参加者実績〕**（参加者数）

参加者内訳	総人数	（うち障がい者）	備考
4月	18人	(15人)	総人数は施設職員を含む
5月	35人	(26人)	
6月	31人	(27人)	
7月	14人	(12人)	
8月	89人	(63人)	
9月	85人	(83人)	
合計	272人	(226人)	

※ 知的・精神障がい者の就労支援施設、知的や身体障がい児のデイサービス施設などからの参加。

※ 雨天・酷暑のため、5月17日から8月31日にかけては屋内にて実施（クライフコートの施設利用者実績には含まれない）。

イ 今年6月から個人を対象にした障がい者向けスポーツ教室（運動教室・サッカー教室の2種類、土曜日、年10回）を新たに開始した。

【「個人向け障がい者スポーツ教室」参加者実績(障がい者)

(参加者数)

教室名	運動教室	サッカー教室	合計
6月	13人	6人	19人
7月	11人	6人	17人
8月	/		
9月	11人	6人	17人
合計	35人	18人	53人

※ 酷暑のため、8月は未実施。6～7月は屋内にて実施（クライフコートの施設利用者実績には含まれない）。

(3) パラスポーツ体験会の参加者実績

誰でも参加できるパラスポーツ・レクリエーション体験会（月2～3回）は、指定管理者事業として区スポーツ推進委員の協力もあり、定期的な実施が継続されている。

【「パラスポーツ体験会」参加者実績】

(参加者数)

参加者内訳	総人数	(うち障がい者)	備考
4月	19人	(0人)	・ボッチャ ・競技用車いす ・コーフボール ・各種レクリエーション ※上記を複合し実施
5月	91人	(1人)	
6月	75人	(1人)	
7月	/		
8月	/		
9月	17人	(3人)	
合計	202人	(5人)	

※ 酷暑のため、7～8月は未実施。

※ 4月は1回、9月は2回、雨天により中止。

※ 親子による参加が多く見受けられる。

問題点  
今後の方針

- 1 今後も利用促進のため、スポーツコンシェルジュ等により障がい者福祉サービス事業所等への働きかけや、ホームページ、SNSを活用し周知を行っていく。
- 2 11月、個人を対象にした障がい者向けスポーツ教室に、東京未来大学の学生（約10名）が授業の一部として体験実習で参加予定である。